

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和07年11月18日

計画の名称	災害の防止及び良好な景観形成等に資する無電柱化の推進（無電柱化推進計画支援）（防災・安全）														
計画の期間	平成31年度～令和05年度（5年間）											重点配分対象の該当	○		
交付対象	愛知県,東海市,豊田市,岡崎市														
計画の目標	無電柱化推進計画に基づき、防災性の向上、安全性・快適性の確保及び良好な景観形成のため、県内の無電柱化を推進する。														
全体事業費（百万円）		合計（A＋B＋C＋D）		1,556	A	1,556	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / （A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		平成31年		平成35年
1	無電柱化の整備を促進する			
	無電柱化推進計画箇所のうち整備が完了した延長を算出する	0km	km	4km

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-001	道路	一般	愛知県	直接	愛知県	国道	交安	（国）2 4 7 号（星崎町 工区）	電線共同溝（拡幅有り）L=0.5km	半田市						1	-	
	A01-002	道路	一般	愛知県	直接	愛知県	国道	交安	（国）2 4 8 号（元城町 工区）	電線共同溝（拡幅有り）L=0.3km	豊田市						15	-	
	A01-003	道路	一般	愛知県	直接	愛知県	都道府 県道	交安	（一）花蔵寺花ノ木線（ 高畠町工区）	電線共同溝 L=0.6km	西尾市						1	-	
	A01-004	道路	一般	東海市	直接	東海市	市町村 道	交安	（他）四ノ割 6 号線はじ め 3 路線	電線共同溝 L=0.4km	東海市						46	-	
	A01-005	街路	一般	東海市	直接	東海市	S街路	改築	（都）横須賀駅西通線	無電柱化、道路整備 L=0.2 km	東海市						78	-	
	A01-006	街路	一般	愛知県	直接	愛知県	S街路	改築	（都）豊田則定線（高橋 ）	道路改築 L=0.8km	豊田市						920	-	

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-007	街路	一般	豊田市	直接	豊田市	区画	改築	豊田花園地区（（都）八 橋駅前線外）	区画整理 A=22.5ha、電線共 同溝 L=0.6km	豊田市						319		-
	A01-008	街路	一般	岡崎市	直接	岡崎市	区画	改築	岡崎駅東地区（（都）羽 根若松線）	区画整理 A=40.2ha、電線共 同溝 L=1.0km	岡崎市						176		-
											小計						1,556		
											合計						1,556		

事後評価	
事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
愛知県にて、目標の達成状況や事業効果の検証を行い、評価を実施した。	計画期間終了後
	公表の方法
	愛知県ホームページで公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	防災性の向上、安全性の確保に加え、景観に配慮した道路空間の整備により、伝統文化が感じられる良好な景観が形成された。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
本整備計画完了後も引き続き、社会資本整備総合交付金や個別補助制度を活用し良好な景観確保や防災性の向上を進めるため、無電柱化事業を推進する。	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1			
	最 終 目標値	4km	令和 2 年度より他の整備計画や個別補助に移行したため
	最 終 実績値	1km	